

第 16 回 大阪市中央卸売市場南港市場運営協議会 会議要旨

- 1 日 時 平成 27 年 2 月 20 日（金） 午前 10 時 30 分から
- 2 場 所 中央卸売市場南港市場 本館棟 第 1・2 会議室
- 3 出席者
（委員）岡崎委員、惣宇利委員、山田委員、糸島委員、斎木委員
杉本委員、瀬戸口委員、阪本委員、山口委員、大林委員
（以上 10 名）
（本市）上田中央卸売市場長、樋口企画運営担当部長、米尾経営改善担当部長兼南港市場長、栗本総務担当課長、得能企画担当課長、更家経営改善担当課長、澤野保健主幹、堀本食肉衛生検査所長
（以上 8 名）
- 4 議 題
南港市場の活性化について
- 5 議事要旨
・米尾経営改善担当部長兼南港市場長より「南港市場の活性化について」説明を行った。
・議題等について意見交換を行った。
- 6 会議資料
・資料 南港市場将来戦略プラン
・参考資料
- 7 問い合わせ先
中央卸売市場企画担当
T E L : 06-6469-7935
F A X : 06-6469-7939

第 16 回 大阪市中央卸売市場南港市場運営協議会 議事録

1 日 時 平成 27 年 2 月 20 日（金） 午前 10 時 30 分から

2 場 所 中央卸売市場南港市場本館棟 第 1・2 会議室

3 出席者

（委員）岡崎委員、惣宇利委員、山田委員、糸島委員、斎木委員
杉本委員、瀬戸口委員、阪本委員、山口委員、大林委員
（以上 10 名）

（本市）上田中央卸売市場長、樋口企画運営担当部長、米尾経営改善担当部長兼南港市場
長、栗本総務担当課長、得能企画担当課長、更家経営改善担当課長、澤野保健主
幹、堀本食肉衛生検査所長
（以上 8 名）

4 議 題

南港市場の活性化について

5 議事要旨

議題 南港市場の活性化について

米尾経営改善担当部長兼南港市場長より説明

（委員）整備手法について、デザインビルド方式とはどういった方式か？

（本市）これまで本市が施設整備を行う際は、基本設計と実施設計を本市で実施し、そのうえで
工事について施工業者に発注するという形が従来方式となっている。デザインビルド方
式とは、設計と工事を合わせて業者に発注するという方式である。このことで、施設整
備に民間のノウハウが入りやすいこと、また、これまでは設計と工事と分けて発注して
いたものが、1 回の発注で済むこととなり、新施設の稼働を早めることができることと
なる。ただし、本市として現段階では建築物での導入実績もなく、また、国からの交付
金を受ける予定となっており、デザインビルド方式を導入した際に交付金の対象となる
のかなど、現在、国と調整を行っている。

（委員）一般会計の繰入金の削減は、大阪市にとっても、業界にとっても共通の課題と認識して
いる。そのうえで、業界の意見として、普段のランニングコストをできるだけ下げるこ
と、また、二次加工など付加価値を付けることで利益の利幅を増やして市場運営に対し、
業界として少しでも繰入金を減らせるように協力していきたいと考えている。市場運営
が第一と考えている。

（委員）将来戦略プランの施設配置の中で、小動物棟と大動物棟が離れて設置されているが、動
線の無駄になると思われるがどういった考え方なのか教えていただきたい。

（本市）イメージを持っていただくために作成したものとなっている。今後基本計画の中で十分
議論・精査をする予定としている。

（委員）HACCP 的な対応で安全・安心を追求した施設ということだが、HACCP というのは衛
生面で非常に厳しい内容のものがある。また、施設だけが整えば良いということでもな
く、一番大事なのはソフト面と考える。作業従事者への対策等はどうか考えているか。

（本市）HACCP 導入にあたり、ソフト面の対策は非常に重要と認識している。3 月から解体作
業に従事する職員に対して、研修を行う予定としている。

- (委員) 消費者に対しての情報発信と市民に愛される市場づくりというのは具体的にどういったものを想定しているのか。
- (本市) 消費者に対しての情報発信については、せり取引や日報等取引情報の充実に取り組むこととしている。例えばインターネットでせり取引をリアルタイムに公表するなどを考えている。また、市民に愛された市場づくりについては、食肉処理の解体工程を見ていただくための見学者コーナーを設けるなど、南港市場において、どのような取引が行われ、どのように解体作業が行われているかを消費者の方々に見学していただくこと等を考えている。
- (委員) 南港市場については、立地条件等もあり一般消費者へ認知されていない現状にあると思われる。今回の施設整備によって、見学者コーナーも設置し、消費者の方へ情報発信をするとのことだが、稼働は5年後ということもあり、また、現時点での認知度から、見学を希望するまでも至らないと思われる。については、今回の大規模な改修で安全性等を重視した施設整備自体をひとつの話題とし、稼働までの5年間の情報発信にしていきたいと考える。
- (委員) 一般会計の繰入金について、今回の施設整備で HACCP 対応を行うことで、様々なことから管理が厳しくなり、実はもう少しコストが増加すると考える。そのため、起債償還金等の増加分 4.8 億円を吸収しながら、今までと同じ繰入金でやっていくためには、市場関係者の皆様の想いがきちんと成立しないとできないと思うので、そこに向けてやってもらいたい。
- (本市) 実際 HACCP 導入により経費が増加することは考えられるが、ランニングコストを 20% 削減することにより市場運営の効率化を図ることとしている。
- (委員) 基本計画を進めていく中で、行政と業界と議論・検討しながら決定していくとのことだが、議論する場の設定ができるのか。
- (本市) 基本計画策定にあたり、業界の意見をしっかりと聴き、行政として対応可能なもの、不可能なものを議論し決定していきたいと考えている。議論の場については、市場協会を活用し設定することを想定している。